

千葉大学環境リモートセンシング研究センター 特任研究員の公募について

【求人内容】

本公募では、2025 年開始の研究課題「Emergent Constraints としてのデータ同化による気候変化予測不確実性低減」(環境研究推進費)に従事する研究員を募集します。

記

1. 公募人員:1 名

2. 募集分野:

自然科学一般・大気水圏科学

社会基盤・水工学

3. 業務内容:

当課題では、気候予測不確実性低減手法である Emergent Constraints にデータ同化を応用することで手法高度化を目指した研究を行います。応募者の興味に応じて、下記に示す研究テーマのうちいずれか、又は複数の課題に関連した研究内容とすることも可能です。

- ・データ同化を応用した Emergent Constraints による温暖化予測不確実性低減手法開発
- ・新規気象観測のインパクト評価・観測位置最適化
- ・水同位体雲解像モデルの開発
- ・ドローン観測による雲・降水過程解明
- ・水同位体情報を用いた気候モデルパラメタ推定

4. 応募資格

【学位】 大気水圏学、水工学、または関連する分野の博士号を取得している方、または近日中に博士号を取得見込みの方。

【経験】 気象予測、地球温暖化予測、気象・気候モデル、データ同化のいずれかに関する研究分野で、研究実績を持つ方。ただし、当該分野の研究経験がなくても同研究分野への関心・意欲があれば専門分野は問いません。

5. 着任時期:令和 8 年 1 月 1 日 (着任日は応相談。早期着任歓迎です。)

6. 採用期間:契約は年度ごと (3 月 31 日まで)ですが、勤務実績、業務の必要性、雇用経費の状況等の基準により判断し、契約を更新することがあります。

7. 待遇等:

- (1) 職名: 特任研究員(常勤)
- (2) 給与等: 本学特定雇用職員給与規程を適用。経験年数に応じて決定。
- (3) 勤務時間: 8 時 30 分～17 時 15 分、週 5 日、1 日あたり 7 時間 45 分勤務 (専門業務型裁量労働制)
- (4) 休日: 土日祝、年末年始
- (5) 休暇: 本学特定雇用職員就業規程に基づき付与

(6) 諸手当 : 通勤手当 (支給要件を満たした場合、規程に基づき支給)

(7) 保険 : 共済組合、雇用保険、労災保険に加入

8. 選考方法: 書類選考、及び、面接により決定します。なお、遠方にお住まいの方はオンラインで面接を行います。

9. 提出書類:

(1) 履歴書 千葉大学指定書式(ファイルは CERE S のウェブサイトより取得して下さい)。

(2) 研究業績リスト 様式自由(査読論文とそれ以外を分けて記載して下さい)。

(3) 主要論文別刷 3 編(コピー可、原則として単著または筆頭著者論文)

(4) これまでの研究内容と採用後の抱負。形式自由 (合わせて A4 用紙1枚程度で記述してください)。

(5) 意見を伺える方2名の氏名・所属・連絡先(様式自由)。

※(2)業績リストは、同等の内容が記入された WEB ページ(researchmap 等)の URL を送付することで代替できます。

※件名は「千葉大学・特任研究員の公募」とし、開封確認請求を行ってください。

※応募書類は、すべて当方にて責任をもって破棄いたします。

10. 公募締切: 令和 7 年 10 月 31 日必着。ただし、適任者が決まり次第、公募を終了いたします。

11. 書類送付先: 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33

千葉大学環境リモートセンシング研究センター 岡崎 淳史

・ 封筒の表に「特任研究員応募書類在中」と朱書、簡易書留で送付すること。

12. 問い合わせ先:

(職務): 千葉大学環境リモートセンシング研究センター 岡崎 淳史

電話: 043-290-3834、e-mail: atsushi.okazaki[*]chiba-u.jp [*]部分を@マークに変えてください

(給与待遇等): 千葉大学西千葉地区事務部理工系総務課 センター支援係 若月 雄二

電話: 043-290-3832、e-mail: bee3832[*]office.chiba-u.jp 同上

13. その他:

・ 選考の過程で面接を行う場合があります。旅費は支給されません。

・ 給与は本学特定雇用職員給与規程を適用し、経験年数に応じて決定されます。学位取得後 1 年目の場合、年収は 528 万円前後となる見込みです。業績に応じて昇給もあります。